



みやもと 宮本 宏樹
公明党 (50分)

災害対策は

問 広瀬地区の生活道完全復旧の見通しは。

答 市道は、10月中の完成をめざしている。県道は、復旧までに相当な時間を要する見込みであるが、当該路線は広瀬地区における主要な幹線道路であることから、県において早期通行止め解消に向



おくやま 奥 陽治
公明党 (50分)

働き方改革は

問 ①働き方改革についての考えは。

答 ①より良い将来展望が持てる社会の実現に向け就業機会の拡大や意欲、能力を発揮できる勤務環境づくりが重要であり、本市の実情に合った事業を検討していく。

け取り組まれている。

小中学校の熱中症対策は

問 全ての教室へ空調設備を設置するまでの暑さ対策は。

答 各学校では、教室の換気、扇風機やカーテンの利用、水分や塩分の補給、保冷剤の活用等の暑さ対策を行っている。また、予防の観点から日常的に暑さ指数による注意喚起を行い、状況に応じて授業や行事の内容を変更している。引き続き、日々の健康観察を通して児童生徒の体調管理に留意する。

②「生涯現役促進地域連携事業」の取り組みとして、今年度は高齢者雇用のニーズ調査や啓発セミナー就職面接会などの事業を行う。

全国学力・学習状況調査結果は

問 ①本市の結果分析は。

答 ①「自ら考え学ぶ授業づくり」が進んでいると捉えている。②日々の授業で子ども同士や教師との対話を通じて思考を広げ、物事を深く理解していく「子ども主体の学び」に取り組んでいる。



にしもと 西本 章
市民連合 (75分)

乳幼児等医療費助成制度の拡充は

問 今日の子どもたちをとりまく医療、保育などの子育て環境の厳しい現実や、多くの市民の声に現れているように、子育て支援や医療費助成制度の拡充は喫緊の課題である。医療費助成制度拡充に向けた具体的内容と今後のスケジュールは。



かわさき 川崎 卓志
市民連合 (70分)

福山夏まつりは

問 ①福山夏まつりの実施状況と課題、今後の実施方針は。

答 ①福山夏まつりのあしだ川花火大会は、民間のインターネットサイトの「行って良かった！花

答 昨年度実施した「子どもの生活に関する実態調査」の対象が小中学生であることや、医療費助成制度の拡大を求める多くの市民の声があったことなどを踏まえ、入院、通院ともに助成対象を中学生まで拡大した。

今後、必要な条例改正等を行った後、「広報ふくやま」やホームページなどを活用し広く周知する。また、新たな制度の対象者には個別に通知を送ることにより、2019年4月の新制度移行をめざし着実に準備を進める。

火大会ランキング」では9月9日現在、中国地方で第1位であるが夏まつり全体の課題としては、各会場のにぎわいづくりや会場へのアクセス改善などがある。今後は公共交通の見直しや来場者の受け入れ環境の整備など課題への対応を検討し、より楽しんでいただける内容の充実やSNS等による効果的な情報発信をする。

②文化財の保護の観点から制約があるが、通路等の段差解消などにより、可能な限り利便性の向上に向けて取り組む。